

東久留米市放課後子供教室【東久留米市】

活動場所	学校内	学校外
	○	
開催日数	252 日／年間	
参加人数	19.4 人／1 日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型
		○
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム
	○	
学童クラブとの連携	校内交流型	

■主な活動場所

体育館

■開催日

月2回～3回程度 給食がある日の放課後

■参加対象

原則、開催校に在籍する1年生から6年生

■申込み手続き

インターネットによる事前申し込み

活動紹介

●運動遊びプログラムの実施

遊びを通じて子どもたちの「身体運動の発達」
「認知的な発達（思考力・判断力・表現力）」
「情緒・社会性の発達（学びに向かう力・人間力）」
を育み、主体性を引き出すプログラムを行っています。

●地域住民・企業・団体との交流活動の実施

交流活動として、本市スポーツ推進委員による
ポッチャ体験、市内企業による「水辺の安全教育」
としてキャストイングの体験学習、文化協会加盟団体
による演芸の体験学習などを行いました。



コーディネーターや地域の方々などの参加について

- 採用・募集 地域コーディネーター、協働活動リーダーなどスタッフは事業者へ委託
- 配置人数 協働活動リーダー2名以上、協働活動サポーター1名以上を配置
- 運営体制 運営委員会で検討された内容に基づき、地域コーディネーター、学校関係者、学童保育所従事者による運営協議会にて連携・調整を行い実施している。また、協働活動サポーターには地域住民であるシルバー人材センター会員を配置している。

東久留米市の取組

- 全教室数 12教室（市内全小学校に設置）
- 事業目的 放課後において子供たちの安心、安全な居場所で生涯学習活動の場を提供する。
- 事業の成果等 運動遊びプログラムにより学年の異なる子供達の交流や、様々な年代の大人との関わりから協調性・主体性を育てている。また、地域住民・企業との交流活動として、地域企業による水辺の安全教育、本市スポーツ推進委員によるポッチャ体験、地域団体による伝統文化等の鑑賞や体験、委託事業者によるかけっこ教室などを行った。